

第7回府中市緑の活動推進委員会 会議録

日時 平成23年11月17日(木) 午後6時

場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

出席者 新井、石川(き)、石川(助)、糸井、伊藤、大澤、椛島、菊池、黒崎、小池、小泉、後藤、佐川、城谷、内藤(安)、内藤(林)、新山、野垣、野口、早川、松田、山田委員 計22人

(欠席者 五十嵐、金澤、小島、田上、中山、村山委員)

事務局 加藤環境政策課長、松本係長、横川、下村

大澤会長の司会で進行

議 題

1 水と緑のネットワークウォーキングツアー

コース 二ヶ村緑道とかぜのみち

実施日 平成23年11月29日(火) 午前9時～

集合場所 京王線 多磨霊園駅南側広場

委員集合時間 午前8時30分

参加委員 伊藤、糸井、大澤、椛島、小池、小泉、小島、内藤(林)委員

- ・事務局より 11月11日付、広報ふちゅうに掲載しました。現在、男性7名、女性19名、合計26名の参加の連絡をいただいています。まだ、余裕がありますので、まわりの方にも声かけをお願いします。
- ・大澤会長より 今回は、7.2kmのコースです。ウォーキングマップの改訂の時に、富士山のビューポイント加えましたのでそこを主体に案内してもよい。

2 緑化講習会について

日 時 平成23年12月11日(日) 12時30分～

委員集合時間 12時10分

開催場所 武蔵台文化センター会議室 武蔵台公園

内 容 身近な木の実や葉で作るリース講習会

対象人数 市民 20人

委 員 新井・伊藤・大澤・椛島・黒崎・小池・後藤・佐川・早川・野垣委員

- ・佐川副会長より 藤蔓は、今日40くらいまるめました。武蔵台公園を散策して、樹木・草木・落ち葉等の説明をしながらリースになるような枝等を収集する。担当者は、エプロンの持参をお願いします。
- ・事務局より 周りの方にも、声かけをお願いします。

3 生き物調査について 秋冬調査 締め切りは、24年2月末

- ・大澤会長より 春に引き続き、いろいろなことに、関心を持ち自分のまわりで観察してください。ウォーキングしていたら、この辺に何がいたとか、花が咲いていたとかでよい。
- ・早川委員より いつから行うのですか。
- ・大澤会長より 前回の定例会で話しましたが、今日から行います。
- ・内藤(安)委員より 庭先の草木等でもよいのか
- ・大澤会長より できる範囲で行う。

- ・事務局より 基本的には、身近な自然に関心を持っていただくことを考え、これから同じ土俵の中で話し合い、一定のルールを作り出し、ある程度の資料を作り出していきたい。
- ・大澤会長より 目を養い最低限のことを、覚えてください。

報 告

1 第2回自然観察会について

集合日時 平成23年10月13日(木) 午前9時～
場 所 多摩川植物観察会
集合場所 郷土の森博物館正門前
参加委員 11名

野口委員より ・多摩川から持ち出してはいけない生物等の勉強をし、在来種・外来種・特定外来生物の確認をした。ルーペでは、「ススキ・オギ」の見分け方やツユクサ等のメシベ・オシベの確認をしました。在来種は、酸性土壌を好むが、近年護岸工事などにより土壌アルカリ化が、下水処理場から排出されたリン等により土壌の肥沃化が進んだため、外来種の育ちやすい環境になってしまった。多摩川に生育する植物の40%は、外来種である。カワラサイコ(東京都の絶滅危惧種)は、府中多摩川沿いはまだ多い。

2 武蔵台公園自然保護活動の下草刈り

日 時 平成23年10月25日(火) 午前9時～午前11時15分
出席者 シルバー人材センター武蔵台地域委員 13人
緑の活動推進委員 12人

- ・椋島委員より 台風による倒木等により都市整備部管理課が樹木を伐採し、公園内が明るくなりました。今回は、倒木・多くの枝等を除去してから、今年生えた笹とシュロを中心に下草刈りをしました。シルバーの方々がボランティアとしてこれからも続けられるのかどうか確認していただくよう話しました。
- ・事務局より 公園管理は、都市整備部管理課が担当しています。自然保護調査区域として囲いをし、近隣とのトラブルがないよう、緑の活動推進委員会・地域ボランティアの方と話し合いをしていきたい。

3 バス研修会について(日帰り研修)

日 程 平成23年10月31日(月)
行 き 先 「都立野山北公園」(武蔵村山市)ほか
内 容 自然観察会
委 員 24名

- ・早川委員より 春カタクリの花の時期に行ったとき、たいしたことはないと思いましたが、今回はコースが違い、いろいろ観察ができよかった。

そ の 他

1 環境保全活動センター開設について

- ・事務局より 11月21日号広報ふちゅうに掲載されますが、12月1日オープンの運びとなった。センターも具体的な部分が見えてない部分があります。あらゆる環境を考えサービスの発信をしていきたい。白紙の状態であり、緑の活動推進委員も自然・緑化の活動を中心に進んでいるので、市民活動のサポート(協力者)として参加していただきたい。

内藤(林)・山田委員は、経験を踏まえ運営委員として推薦し、これから少しずつ

進んでいくのでご協力をお願いいたします。

2 ホタルの飼育について

ホタルの養殖は、主として五十嵐委員が行っていましたが、病気になり継続が不可能になりました。今後市が主体的に行うことは難しいので、地域の方中心で、市は活動を支援させていただきます。例えば、週1回の飼育、自治会・緑の活動推進委員で協力し、ルールも必要になってきます。委員の謝礼対象にはなりません。必要な消耗品を購入することはできます。

- ・松田委員より 個人的にホタルをやっていたが、やらなくなってしまった。ホタルの養殖は、大変で、特に2年ものは難しいので熱心な方でなければならない。そして、市が関与しなければできない。例えば、野川公園で養殖している方と組む方法もあるのではないかと思う。
- ・大澤会長より 管理としては、湧水があるが飼育となると難しいので、地域と一体になりどう守っていくか形を作り、話し合いを持ったほうがよい。
- ・事務局より 地元の方、西府崖線、小学校等少しずつ広げ意見を聞いていきたい。

次回の会議予定 日時 平成23年1月26日(木) 午後6時～
場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室